第9回 無形文化遺産理解セミナー

世界のなかでの



講 師石毛 直道 国立民族学博物館名誉教授

日時 平成26年**9**月**27**日(土) 14:00~15:30

会場 堺市博物館 ホール 参加無料 (要申込)

★申込方法は裏面へ

※展示場内を観覧する場合は観覧料が必要となります。



「和食;日本人の伝統的な食文化」_{が2013年12月に、}

ユネスコ無形文化遺産保護条約「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表(略:代表一覧表)」に記載されました。それにより、「和食」の振興、普及、次世代への継承などがより一層進められただけでなく、海外における「和食」の認知も向上し、ヘルシーで美しい「和食」のブームが高まりつつあります。

今回の無形文化遺産理解セミナーでは、記載一年を迎える和食を取り上げ、和食の素晴らしさを再認識し、さらに地元の食にまつわる歴史に対する理解を深めていきたいと思います。



概要

1.講演 講師 石毛 直道 国立民族学博物館名誉教授

世界各地で和食が流行し、2013年の調査によると、海外における和食レストランの店数は5万5千軒に達するといわれます。

海外における和食ブームの先駆けをなしたのは、1970年代末のアメリカにおけるスシ・ブームでした。1980年におこなったロスアンジェルスでの和食調査の結果を紹介し、日本の伝統的食文化の特徴と、なぜ外国人が和食に興味を持つようになったかを考えてみたいと思います。

2.関連パネル展示

日本の食文化の発展に深くかかわってきた堺について、かつて盛んであった酒造業 (醸造文化)をはじめ、和食の支えになっている堺打刃物などいまの伝統産業のパネル展示を行います。



マンゴ・イチゴ・羊羹の海苔巻スシ (ブラジル・サンパウロ)

■お申し込み方法

- ◎FAX、電子メールまたは電話でお申し込みください。
- ◎FAX、電子メールの場合は、参加希望者全員の住所・氏名(ふりがな)、 電話・FAX番号を明記の上、

堺市博物館 無形セミナー係へ。

■締切 平成26年9月21日(日)必着

■定員 100名

- ◎応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ◎ご応募いただきました全員の皆さまに参加の可否を ご連絡いたします。

■交通案内

- ◎JR阪和線「百舌鳥」駅下車 徒歩6分
- ◎南海バス「堺市博物館前」下車 徒歩4分
- ※車の方は、大仙公園仁徳御陵駐車場(有料)をご利用ください。





堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内 TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263

E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp

URL http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan